

18歳人口が大幅に減る？ 2018年問題

進化し続ける大学

今、教育現場では大改革が進められているということをご存じですか？ 実は、2018年を節目に、18歳以下の人口がさらなる減少期に入るのです。教育現場はこれから、どのように変化していくのでしょうか。大切な子どもたちの将来を左右する、教育現場の今を考えてみませんか？

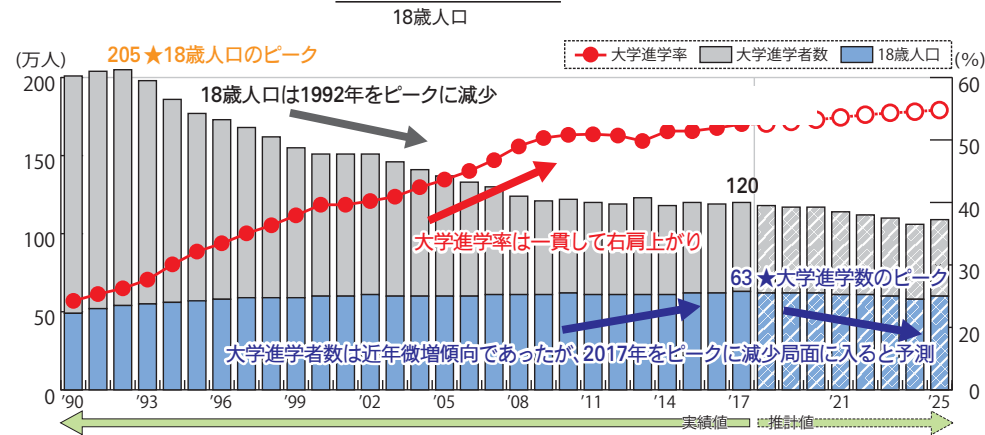
(取材協力/静岡県文化・観光部 大学課)

◎2面に続く

【大学進学者数などの将来推計について】 (平成30年開催の中央教育審議会大学分科会将来構想部会の配布資料)

<下記グラフの見方> ●18歳人口=3年前の中学校卒業生数、中等教育学校前期課程修了者数および、義務教育学校卒業生数

●大学進学率= 当該年度の大学進学者数 / 18歳人口



減り続ける18歳人口 大学進学者数が減っていく

「2018年問題」とい
う言葉をご存じですか？
左の表をご覧ください。
18歳人口は1992年の
205万人をピークに減
少。それでも2008年
から2017年まではお
おむね横ばい状態でし
た。それが2018年を
めどに、さらなる減少期
に突入します。
静岡県の場合はどうで
しょう？ 平成25年に静
岡県が公表した「将来人

口」を見てみると、2010年に17万人であった15歳～19歳人口は、2030年に15万人を下回り、2040年には12万人余りまで減少するという推計結果となっています。そこで大学進学者数の予想を見てみましょう。これまでは、18歳人口は減少し続けていながらも大学進学率が一貫して上昇（2017年の大学進学率は52.6%）していたため、大学進学者数は増加傾向にありました。ところが、2018年以降は18歳人口の減少に伴って、たとえ大学進学率が上昇し続けていても、大学進学者数は減少局面に突入すると予想されるのです！

変わる大学 これから望まれる教育とは

今や、大学・学部を選ぶ
ばなければ、誰でも入学
できる「主入時代」になり
ました。さらに18歳人口
の減少を迎えて、受験生
にとって大学はより入り
やすくなったのでしょうか？
実はそうとも言えない
ようです。18歳人口の減
少を迎えて危機感を覚える
大学は、生き残りをか
け、「高等教育の場とし
て大学はどうあるべき
か」を必死に模索してい
るのです。一方で大学
生の学力低下も課題とな
っています。そこで、単
なる学力テストではなく
「個を見る試験」を実施す
るなど、新たな入試制度
を取り入れる大学も増え
てきました。

また、静岡県は、若者
かもしれません。
の転出超過が顕著で、特
に、大学進学と就職の段
階での首都圏への流出が
多いと言われています。
2017年度の大学進学
者のうち、県内大学に入
学する学生の割合は30.9%に留まります。しか
し、グローバル化やIT
化が進む現代では、「首
都圏の有名大学さえ卒
業していれば、就職に有
利だろう」という考えは
通用しなくなると言わ
れます。そこで、社会で
即戦力となる人材を育て
るよう、実践的なカリキ
ュラムを組む県内大学も
増えてきています。
大学淘汰の時代だけ
ら「ここぞ」の大学で「何
を学ぶのか」をしっかり
と考えることが大事なの

進化し続ける大学

～「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」躍動中～

**首都圏に負けない大学に！
静岡県の大学が連携**

18歳人口のさらなる減少の今、各大学は「選ばれる」ために魅力ある学びを提供する必要があります。多くの学生が進学のために、首都圏に流出してしまう静岡県の場合、より切実な問題でしょう。しかし、県内の大学が首都圏の大学に対抗していくには、



単位互換授業(富士山)の様子

れるもの。すべての県内大学が連携し、全体として総合大学としての魅力を発揮しようというのがコンセプトです。具体的には、大学の垣根を超えた共同授業や共同研究を行うことによつて、大学の機能を向上させ、大学の力を産業や地域振興に生かすことで、地域全体がともに発展していくことを目指しています。

「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」の魅力

すでに始まっている「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」の活動を、さらに細かくご紹介しましょう。

さらに、富士山や駿河湾などが育む多様な生態系や歴史・文化を生かし、静岡県ならではの学問の確立を目指しています。



ゼミ生が地域課題の解決に向け取り組む研究に対して助成

生支援・機関交流・情報発信です。例えば2016年度には「教育連携」の分野で、単位互換協定を結んだ6

また、「地域貢献の分野では、自治体から提示された課題の解決に向け、実践的な研究を行うゼミに対して助成しています。

静岡の大学が目指すもの

静岡の主要大学
学長・学部長からの
メッセージ

国公立大学

国立大学法人 静岡大学

国立大学法人 浜松医科大学

静岡県公立大学法人 静岡県立大学

公立大学法人 静岡文化芸術大学

私立大学

日本大学 国際関係学部

静岡英和学院大学
静岡英和学院大学短期大学部

常葉大学

常葉大学短期大学部

東海大学短期大学部

静岡産業大学

静岡理工科大学

聖隷クリストファー大学

(順不同)